

令和6年度 上下水道部 経営計画書

職・氏名	経 営 方 針	経 営 資 源			
上下水道部長 松本 孝之	●使命 私たち上下水道部は、市民生活や産業経済活動に欠くことのできないライフライン事業を担っています。上水道は、安全・安心な活力ある水道を基本理念に、災害に強い安全・安心で良質な水を安定的に供給します。また、下水道は、快適な生活環境の整備と日々の生活で汚した水を高度処理し水質保全を図り、豊かな水環境を守ります。 ●基本方針 ①安全で安心な水を供給するため、水質管理・検査体制の充実や浄水施設の適正管理に努めます。 ②効率的で災害に強い水道システムを構築するため、応急給水体制等の強化や、施設や管路の適正規模での更新や耐震化、統廃合を進めます。 ③健全で持続可能な水道事業経営を推進するため、施設や管路の適切な維持管理や投資の合理化、労働生産性の向上に努めます。 ④効率的な運営管理を見据えた下水道整備計画を進めます。 ⑤下水道事業の効率化、維持管理コスト縮減、供用開始区域内の接続推進を図り経営の健全化を進めます。	所 管 課	上水道業務課・上水道施設課・下水道課		
		人 員	正職員	会計年度 任用職員	合計
			3 1 人	5 人	3 6 人
		水道事業会計	2, 2 0 2, 0 0 4 千円		
		下水道事業会計	3, 4 3 7, 5 1 4 千円		
		計	5, 6 3 9, 5 1 8 千円		
		(うち人件費)	(2 6 0, 1 4 2 千円)		

重点項目	内容	成果目標	進捗状況(1月末)
1 管路の耐震化	災害に強い水道システムを構築するため、計画的に管路の耐震化を進めます。	3月末までに管路総延長約2,410mの老朽管更新工事及び支障移転工事を完成し、年度末の耐震化率19.9%(前年+0.7%)を目指します。	老朽管更新等工事4箇所及び支障移転工事4箇所の内、2箇所は完了し、残り6箇所は工事中です。

重点項目	内容	成果目標	進捗状況（1 月末）
2	浄水施設の適切な維持管理及び配水施設の更新 福山浄水場及び長船水源地の適切な運転・維持管理を行い、浄水コストを低減します。 老朽した配水施設を計画的に適正な規模で更新します。	動力費の削減として、浄水処理量1m³当たりの電気使用量0.614kwh（前年-0.5%）を目指します。 市内4箇所の老朽した施設・機械設備の更新及び屋根防水塗装を3月末までに行います。	平均の電気使用量は、福山浄水場が 1m³ 当たり 0.632kwh で、長船水源地が 1m³ 当たり 0.616kwh です。 4 箇所の内、3 箇所は完了し、残り 1 箇所は工事中です。
3	管路の適切な維持管理による有収率の向上 有収率の向上を目指し、漏水の多い地域で調査を行います。	3月末までに管路総延長 120km、給水戸数5,000戸の漏水調査を実施し、漏水箇所の修繕を行います。年度末での有収率83.7%（前年+0.9%）を目指します。	管路総延長 111.0km、給水戸数 5,405 戸の漏水調査を完了し、48 件の漏水を発見し、全て修繕を完了しました。現時点での有収率は、89.8%です。

重点項目	内容	成果目標	進捗状況（1月末）
4	キャッシュレス決済等導入による利便性の向上	水道料金等の支払方法として、新たにキャッシュレス決済やコンビニ収納サービスを導入し、利用者の利便性の向上を図ります。	収納代行業者と協議し、キャッシュレス決済やコンビニ収納サービスに対応した納付書などの帳票を作成しました。また、1月には改修したシステムの稼働を開始し、利用者に対しては、広報誌、ホームページ、SNSなどを通じて広報周知を行っています。計画どおり2月1日からキャッシュレス決済などの利用が開始できる見込みです。
5	下水道の接続推進による経営の健全化	供用開始予定地区へのパンフレット配布、広報紙やホームページへの記事掲載、ダイレクトメール等により未接続世帯に対し、積極的に働きかけを行い、接続率向上を目指します。	10月末までに公共柵設置から3年以上接続していない世帯への接続推進のダイレクトメールを送付しました。広報誌の11月号に接続依頼の記事を掲載しました。また3月号に掲載できるよう秘書広報課に依頼済みです。

重点項目	内容	成果目標	進捗状況（1 月末）
6 施設の適正な管理 運営	下水道未普及地域に対して下水道管渠整備を実施し、下水道の普及を推進します。	下水道未普及地域の解消として、牛窓処理区約1,000m、邑久処理区約1,400m、長船中央処理区約400mの下水道管渠工事を実施します。	発注予定工事 6 本に対し、3 工事が契約済みで、1 工事は入札準備中です。残りの 2 工事は次年度以降に計画変更しています。
		マンホールポンプ2基（邑久処理区1基、長船中央処理区1基）の設置を実施します。	長船中央処理区マンホールポンプ工事は契約済みです。邑久処理区マンホールポンプ工事は次年度以降に計画変更しています。
	ストックマネジメント計画及び最適整備構想に基づき、補助事業を活用しながら計画的に処理場及び管路の改修工事を実施します。	処理量の増加に対応するため、3月末までに邑久浄化センターの増設工事の完了を目指します。	邑久浄化センターの増設工事は、3 月末完了を目指していましたが、地盤調査結果による設計変更及び資材変更の遅れから、下水道事業団との協定を令和 7 年 9 月末完了に延期しました。
		ストックマネジメント計画に基づき牛窓浄化センターの消毒設備等の更新の実施設計を行います。	牛窓浄化センター実施設計は、現地調査を実施し、調査結果に基づく設備設計及び詳細協議をしています。
		農業集落排水施設（磯上地区、美和・牛文地区）の施設の機能診断を実施し、最適整備構想を策定します	農業集落排水施設の機能診断及び最適整備構想は、現地調査を実施し、調査結果に基づく施設整備計画の協議をしています。

重点項目	内容	成果目標	進捗状況（1 月末）
7 健全で持続可能な事業経営の強化	大規模災害などによる断水時においても避難所で衛生的なトイレ使用を実現するため、早期開設避難所にマンホールトイレシステムを整備します。 大規模地震時の液状化現象によるマンホールの浮上を防止するため、液状化地盤内に設置されたマンホールの浮上防止対策を実施します。	牛窓町公民館にマンホールトイレ5基を設置します。 長船中央処理区内のマンホール14基に対し人孔浮上対策工事を実施します。	マンホールトイレ設置工事は1月末に竣工しました。 人孔浮上防止対策工事は、現在入札準備中です。